

## かごしまブランド「知覧紅」産地の概要

鹿児島県さつまいも・でん粉対策協議会  
(鹿児島県南薩地域振興局農政普及課)

### I. 「知覧紅」産地の概要

#### 1. はじめに

南九州市知覧では、昭和47年に南薩畑かん事業に着手すると同時に、畑かん営農作物として青果用さつまいもが導入されました。昭和54年からは、高品質で安定した生産、出荷体制を築くため、客土・天地返し・心土破碎等の土壌改良事業に取り組み、その後は機械化一貫体系の確立などに努めてきました。

平成5年に「知覧紅」としてかごしまブランド産地に指定されました。その後、農家の高齢化や価格の低下、焼酎用さつまいもへの経営転換などにより栽培面積や出荷量の減少が続く中、産地の生き残りをかけて、高収量、高品質の栽培技術対策や選果場の改善、生産履歴記帳の徹底、販売対

策の強化など、「安心・安全」な産地づくりに取り組んでいます。平成18年にはかごしま農林水産物認証制度の認証を取得しました。

#### 2. 知覧紅の生産

##### (1) バイオ苗（ウイルスフリー苗）の増殖

平成元年頃からさつまいもの塊根に小さなひび割れが帯状に発生し、その部分がくびれる「帯状粗皮症」が発生しました。このためさつまいも部会としては茎頂培養により無毒化されたバイオ苗を使用する対策を行いました。また、バイオ苗を導入することにより、皮色がより鮮やかになり、増収効果も期待できることから、部会全体で平成5年より「種いもを使わないさつまいも栽培」に取り組み品質向上に努めています。

表1 知覧紅生産の推移

項目	H15	H16	H17	H18	H19	H20
部会員数	82	75	62	57	57	57
栽培面積(ha)	140	140*	135*	135*	165*	165*
知覧紅共販量(t)	1,517	1,529	1,586	1,407	1,223	1,261
知覧紅共販額(億円)	3.0	2.7	2.7	2.79	2.4	2.4

知覧町園芸振興会さつまいも部会総会資料より（\* 加工仕向け面積を含む）

### 「知覧紅」の栽培体系と出荷時期



図1 知覧紅の栽培体系と出荷時期

《超早掘生産者：11名、栽培面積：3.6ha》



写真1 ハウス栽培の様子(12月)畦間灌水栽培



(写真3) 帯状粗皮症のいも



写真2 トネル栽培の様子(2月)

【バイオ苗の供給体制】

県経済連種苗センター → 南さつま農協知覧支所 → 生産農家 → 本ほへ



写真4 カルチャーポット苗を定植



写真5 育苗ハウス

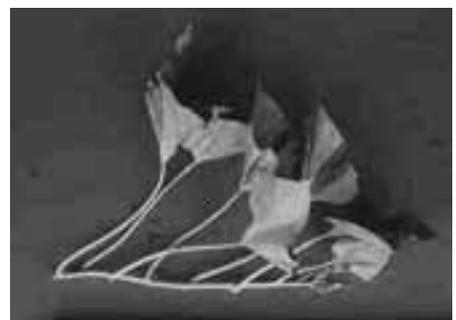


写真6 理想とするさつまいも

## Ⅱ. 「知覧紅」産地育成に対する近年の取り組み

### 1. 栽培技術に関すること

#### (1) 優良系統選抜試験(平成6年～)

年2回開催される品評会(早掘、貯蔵)では、生産者から出品されたさつまいもの中から優良個体を選抜するための系統を選んでいきます。これをもとに、県農業開発総合センター園芸作物部、県園芸振興協議会と共同で現地試験を実施した結果、現在栽培されているベニサツマの系統か系9号が選抜されました。

#### (2) 土壌診断による収量・品質向上対策(平成14年～)

「知覧紅」の品質向上を目的として、関係機関とともに土壌診断処方箋会を年3～4回実施しています。「知覧紅」生産ほ場の90%がデータベース化され、品質と収量の向上に役立てられています。成果として、部会員の約9割が毎年土壌処方箋会を利用して土づくりを行うようになりました。また、近年生産者の技術レベルのばらつきが少なく(長いも率向上)なりました。

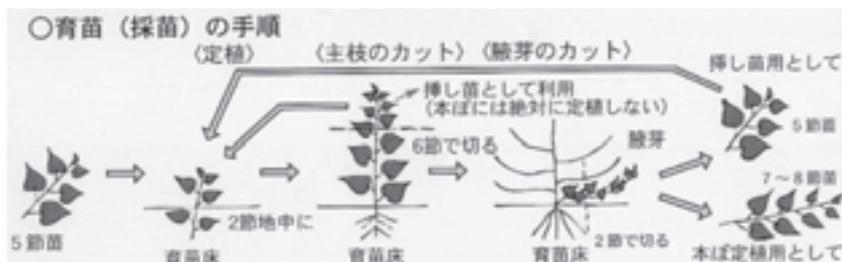


図2 育苗の手順



写真7 優良系統選抜現地試験の様子(知覧農芸部会実証ほ場)



写真8 「知覧紅」品評会入賞いも



写真9 地域ごとに土づくり講習会(12月)



図3 土壌分析処方箋(1筆ごとに実施)

## 2 組織の育成

### (1) さつまいも研究会の育成（平成11年度～）

平成11年度にさつまいも部会の中から発足した「さつまいも研究会」は、部会全体の①収益性向上、②販売対策、③産地の将来についての検討を行っています。

病虫害防除・施肥改善の実証ほ設置を積極的に行い、部会全体に向けて提案活動を行っています。

### (2) かごしまの農林水産物認証制度への取り組み（平成17年～）

これまで生産履歴記帳や栽培方法の統一などに取り組み、さらに安心・安全をアピールするために、年3回の部会出荷会議で話し合いを行っています。その成果として、平成18年に超早掘り10名、早掘り～貯蔵57名がかごしまの農林水産物認証を取得することができました。

今後も、消費者の視点に立った生産現場づくりを目指してさつまいも生産を行っていきます。



写真12 部会役員会で認証制度について説明中



写真13 部会員全員に生産履歴と農薬保管庫の設置



写真10 こだわりの水平植えに挑戦中



図4 知覧紅



写真11 これからの取組について検討中